

② こころの理解講座

子ども理解、保護者理解を促進するとともに、教師がいじめに気づく力と保護者対応力を身に付けるため実施した。

第1回 平成28年5月17日(火)

講師 大阪教育大学 教授 水野 治久 氏

テーマ 「Q-Uの見方、活かし方」



【内容】講義・ワーク

- 1 Q-Uの見方
 - ・リレーション不足、ルール不足、両方が不足する学級の特徴をQ-Uをもとに説明。
- 2 発達から子どもを見る
 - ・教育者として発達から子どもを見る視点が重要。
- 3 Q-Uと学力アップ
 - ・学級の状況（信頼関係、ルール定着の状況等）を見極めることが重要。
- 4 Q-Uを活用した学級集団の育成
 - ・学級、学年の学力試験結果の分析から、学力アップのターゲットを見つける。
- 5 Q-Uデータを活用したワーク
 - ・簡単なチェックで支援を要する子どもや支援の方向性について捉えることができる。

第2回 平成28年8月2日(火)

講師 兵庫教育大学大学院 教授 新井 肇 氏

テーマ 「学校・家庭・地域の連携に基づくいじめ問題への取り組み」



【内容】講義・グループワーク

- 1 いじめの社会問題化
- 2 いじめ防止対策推進法の方向性と課題
- 3 いじめの定義の難しさ
- 4 学校いじめ防止基本方針、いじめの構造に関する理解
- 5 いじめに気づく力
- 6 いじめ防止のための開発的生徒指導
- 7 いじめへの組織的対応の具体化

第3回 平成28年8月8日(月)

講師 吉備国際大学 教授 津川 秀夫 氏

テーマ 「不登校への対応と未然防止」



【内容】講義・グループワーク

- 1 不登校対策の3原則
- 2 不登校の児童生徒の理解
- 3 不登校児童生徒の欠席パターン
- 4 スクールコネクテッドネス
- 5 「割れ窓理論」から考察する学級経営